

# 【調査票1】精神病床における入院患者調査票

実施主体：島根県（障がい福祉課）

協力：日本精神科病院協会島根県支部、島根県精神神経科診療所協会

調査日：令和3年3月22日（月）

提出期限：令和3年5月7日（金）

調査対象：調査日において精神病床に入院している全ての患者（認知症も含む）。当日退院した患者は含まず、入院した患者は含む。

整理番号

記入終了後、調査票ごとに1から始まる通し番号を記入して下さい。

1. 今回の入院年月	昭和・平成・令和 _____年 _____月 （途中で入院形態の変更があっても最初の年月）												
2. 主治医評価	(1) 現在の主病名（ _____ ） ICD-10分類(1桁) F（ _____ ）												
	(2) 精神症状・能力障害【2軸評価】 ①<精神症状評価> 現在の精神症状について、次のうちあてはまるものを1つ選択し、○をつけて下さい。 <table border="1"><tr><td rowspan="6">軽 ↑ ↓ 重</td><td>1</td><td>症状がまったくないか、あるいはいくつかの軽い症状が認められるが日常生活の中ではほとんど目立たない程度である。</td></tr><tr><td>2</td><td>精神症状は認められるが、安定化している。意思の伝達や現実検討も可能であり、院内の保護的環境ではリハビリ活動等に参加し、身辺も自立している。通常の対人関係は保っている。</td></tr><tr><td>3</td><td>精神症状、人格水準の低下、認知症などにより意思の伝達や現実検討にいくらかの欠陥がみられるが、概ね安定しつつあるか、または固定化されている。逸脱行動は認められない。または軽度から中等度の残遺症状がある。対人関係で困難を感じることもある。</td></tr><tr><td>4</td><td>精神症状、人格水準の低下、認知症などにより意思の伝達か判断に欠陥がある。行動は幻覚や妄想に相当影響されているが逸脱行動は認められない。あるいは中等度から重度の残遺症状（欠陥状態、無関心、無為、自閉など）、慢性的幻覚妄想などの精神症状が遷延している。または中等度のうつ状態、そう状態を含む。</td></tr><tr><td>5</td><td>精神症状、人格水準の低下、認知症などにより意思の伝達に粗大な欠陥（ひどい滅裂や無言症）がある。時に逸脱行動が見られることがある。または最低限の身辺の清潔維持が時に不可能であり、常に注意や見守りを必要とする。または重度のうつ状態、そう状態を含む。</td></tr><tr><td>6</td><td>活発な精神症状、人格水準の著しい低下、重度の認知症などにより著しい逸脱行動（自殺企図、暴力行為など）が認められ、または最低限の身辺の清潔維持が持続的に不可能であり、常時厳重な注意や見守りを要する。または重大な自傷他害行為が予測され、厳重かつ持続的な注意を要する。しばしば隔離なども必要となる。</td></tr></table>	軽 ↑ ↓ 重	1	症状がまったくないか、あるいはいくつかの軽い症状が認められるが日常生活の中ではほとんど目立たない程度である。	2	精神症状は認められるが、安定化している。意思の伝達や現実検討も可能であり、院内の保護的環境ではリハビリ活動等に参加し、身辺も自立している。通常の対人関係は保っている。	3	精神症状、人格水準の低下、認知症などにより意思の伝達や現実検討にいくらかの欠陥がみられるが、概ね安定しつつあるか、または固定化されている。逸脱行動は認められない。または軽度から中等度の残遺症状がある。対人関係で困難を感じることもある。	4	精神症状、人格水準の低下、認知症などにより意思の伝達か判断に欠陥がある。行動は幻覚や妄想に相当影響されているが逸脱行動は認められない。あるいは中等度から重度の残遺症状（欠陥状態、無関心、無為、自閉など）、慢性的幻覚妄想などの精神症状が遷延している。または中等度のうつ状態、そう状態を含む。	5	精神症状、人格水準の低下、認知症などにより意思の伝達に粗大な欠陥（ひどい滅裂や無言症）がある。時に逸脱行動が見られることがある。または最低限の身辺の清潔維持が時に不可能であり、常に注意や見守りを必要とする。または重度のうつ状態、そう状態を含む。	6
軽 ↑ ↓ 重	1		症状がまったくないか、あるいはいくつかの軽い症状が認められるが日常生活の中ではほとんど目立たない程度である。										
	2		精神症状は認められるが、安定化している。意思の伝達や現実検討も可能であり、院内の保護的環境ではリハビリ活動等に参加し、身辺も自立している。通常の対人関係は保っている。										
	3		精神症状、人格水準の低下、認知症などにより意思の伝達や現実検討にいくらかの欠陥がみられるが、概ね安定しつつあるか、または固定化されている。逸脱行動は認められない。または軽度から中等度の残遺症状がある。対人関係で困難を感じることもある。										
	4		精神症状、人格水準の低下、認知症などにより意思の伝達か判断に欠陥がある。行動は幻覚や妄想に相当影響されているが逸脱行動は認められない。あるいは中等度から重度の残遺症状（欠陥状態、無関心、無為、自閉など）、慢性的幻覚妄想などの精神症状が遷延している。または中等度のうつ状態、そう状態を含む。										
	5		精神症状、人格水準の低下、認知症などにより意思の伝達に粗大な欠陥（ひどい滅裂や無言症）がある。時に逸脱行動が見られることがある。または最低限の身辺の清潔維持が時に不可能であり、常に注意や見守りを必要とする。または重度のうつ状態、そう状態を含む。										
	6	活発な精神症状、人格水準の著しい低下、重度の認知症などにより著しい逸脱行動（自殺企図、暴力行為など）が認められ、または最低限の身辺の清潔維持が持続的に不可能であり、常時厳重な注意や見守りを要する。または重大な自傷他害行為が予測され、厳重かつ持続的な注意を要する。しばしば隔離なども必要となる。											
②<能力障害評価>現在の日常生活能力の程度について、次のうちあてはまるものを1つ選択し○をつけて下さい。 詳細は別紙「能力障害」評価表を参照して下さい。 <table border="1"><tr><td rowspan="5">軽 ↑ ↓ 重</td><td>1</td><td>精神障がいがあるが、日常生活および社会生活は普通にできる。</td></tr><tr><td>2</td><td>精神障がいがあるが、日常生活または社会生活に一定の制限を受ける。</td></tr><tr><td>3</td><td>精神障がいがあるが、日常生活または社会生活に著しい制限を受けており、時に応じて援助を必要とする。</td></tr><tr><td>4</td><td>精神障がいがあるが、日常生活または社会生活に著しい制限を受けており、常時援助を要する。</td></tr><tr><td>5</td><td>精神障がいがあるが、身の回りのことはほとんどできない。</td></tr></table>		軽 ↑ ↓ 重	1	精神障がいがあるが、日常生活および社会生活は普通にできる。	2	精神障がいがあるが、日常生活または社会生活に一定の制限を受ける。	3	精神障がいがあるが、日常生活または社会生活に著しい制限を受けており、時に応じて援助を必要とする。	4	精神障がいがあるが、日常生活または社会生活に著しい制限を受けており、常時援助を要する。	5	精神障がいがあるが、身の回りのことはほとんどできない。	
軽 ↑ ↓ 重	1		精神障がいがあるが、日常生活および社会生活は普通にできる。										
	2		精神障がいがあるが、日常生活または社会生活に一定の制限を受ける。										
	3		精神障がいがあるが、日常生活または社会生活に著しい制限を受けており、時に応じて援助を必要とする。										
	4		精神障がいがあるが、日常生活または社会生活に著しい制限を受けており、常時援助を要する。										
	5	精神障がいがあるが、身の回りのことはほとんどできない。											
(3) 身体症状等（該当する番号全てに○をつけて下さい。） ①胃瘻 ②鼻腔栄養 ③車いす利用 ④ベッド上寝たきり ⑤その他（ _____ ）													

<p><b>2. 主治医評価(つづき)</b></p>	<p>(4) 退院を困難としている要因について</p> <p>退院の可能性については、ご本人の意志にかかわらず、病状等から主治医等においてご判断頂きご記入願います。最も近い大項目 1 つに○をつけて下さい。4, 6 を選択した場合は、小項目に最大<b>3 つまで</b>○をつけて下さい。</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">↑ 軽</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>調査時点において退院が決定している</td> <td rowspan="4" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="4">1, 2, 3, 4 の場合は、設問3へお進み下さい。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>近い将来（およそ3か月以内）に退院できる見込みである</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>精神症状残存だが、支援により退院可能であると思われる</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4</td> <td>           家族の受け入れ困難や生活の場の確保が困難など社会的要因のために退院が困難            4-1 家族の受け入れ困難            4-2 生活の場の確保が困難            4-3 ねたきりで介護量が多く受け入れ先がない            4-4 その他 ( _____ )         </td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">↓ 重</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td>精神症状に加え、身体合併症があるため退院が難しい</td> <td rowspan="2" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="2">5, 6 の場合は、以上で終了です。ありがとうございました。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6</td> <td>           精神症状のために退院は難しい状況            6-1 陽性症状（幻覚・妄想）が高度            6-2 セルフケア能力に著しい問題がある            6-3 迷惑行為を起こす可能性がある            6-4 治療・服薬への心理的抵抗が強い            6-5 他害行為の可能性が高い            6-6 自傷行為・自殺企図の危険性が高い            6-7 重度の多飲水・水中毒            6-8 その他 ( _____ )         </td> </tr> </table>	↑ 軽	1	調査時点において退院が決定している	}	1, 2, 3, 4 の場合は、設問3へお進み下さい。	2	近い将来（およそ3か月以内）に退院できる見込みである	3	精神症状残存だが、支援により退院可能であると思われる	4	家族の受け入れ困難や生活の場の確保が困難など社会的要因のために退院が困難 4-1 家族の受け入れ困難 4-2 生活の場の確保が困難 4-3 ねたきりで介護量が多く受け入れ先がない 4-4 その他 ( _____ )	↓ 重	5	精神症状に加え、身体合併症があるため退院が難しい	}	5, 6 の場合は、以上で終了です。ありがとうございました。	6	精神症状のために退院は難しい状況 6-1 陽性症状（幻覚・妄想）が高度 6-2 セルフケア能力に著しい問題がある 6-3 迷惑行為を起こす可能性がある 6-4 治療・服薬への心理的抵抗が強い 6-5 他害行為の可能性が高い 6-6 自傷行為・自殺企図の危険性が高い 6-7 重度の多飲水・水中毒 6-8 その他 ( _____ )
↑ 軽	1		調査時点において退院が決定している	}			1, 2, 3, 4 の場合は、設問3へお進み下さい。												
	2		近い将来（およそ3か月以内）に退院できる見込みである																
	3	精神症状残存だが、支援により退院可能であると思われる																	
4	家族の受け入れ困難や生活の場の確保が困難など社会的要因のために退院が困難 4-1 家族の受け入れ困難 4-2 生活の場の確保が困難 4-3 ねたきりで介護量が多く受け入れ先がない 4-4 その他 ( _____ )																		
↓ 重	5	精神症状に加え、身体合併症があるため退院が難しい	}	5, 6 の場合は、以上で終了です。ありがとうございました。															
	6	精神症状のために退院は難しい状況 6-1 陽性症状（幻覚・妄想）が高度 6-2 セルフケア能力に著しい問題がある 6-3 迷惑行為を起こす可能性がある 6-4 治療・服薬への心理的抵抗が強い 6-5 他害行為の可能性が高い 6-6 自傷行為・自殺企図の危険性が高い 6-7 重度の多飲水・水中毒 6-8 その他 ( _____ )																	
<p><b>3. 退院に向けて</b></p> <p>※この設問は、「(4) 退院を困難としている要因」で、「1」「2」「3」「4」と回答された場合のみお答え下さい。</p> <p>※「(4) 退院を困難としている要因」で、「4」と回答された場合は、あえて退院することを想定してお答え願います。</p>	<p>(1) 過去1年間の退院支援委員会の開催状況</p> <p>①開催している ②開催していない</p> <p>(2) 院外の支援事業者との連携</p> <p>①連携している ②連携していない</p> <p>(3) 退院後必要な支援(該当する番号全てに○をつけて下さい。)</p> <p>①居宅介護（ホームヘルプ） ②訪問看護 ③デイケア ④自立訓練（生活訓練） ⑤就労支援（就労移行支援、就労継続支援等） ⑥地域活動支援センター（デイサービス） ⑦相談支援事業所（ケアマネジメント） ⑧必要なし ⑨その他 ( _____ ) 例:退院のための家族の理解等</p> <p>(4) その他、地域に必要な支援があれば以下に自由に記載してください。</p>																		

以上です。ご協力ありがとうございました。